

イスターカーテン

あけてんで 高水密仕様 枠周り

取付説明書

このたびは、TOKOの商品をご採用いただきましてありがとうございます。
商品の組み立てや取り付けには、この説明書をお読みにになり、正しく美しく仕上げてください。
ここに示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。
施工にあたって必ずお守りください。

———目次———

□施工上の注意事項	P 1
□梱包内容	P 2
□必要工具類の確認	P 3
□取り付け手順	P 3
1 アンカーの取り付け	P 3
■ アンカー取り付けピッチ	P 4
2 レール連結	P 6
■ 上枠連結	P 7
■ 下枠連結	P 8
■ タイプ材の取り付け	P 9
3 枠の組み立て	P 10
4 躯体の寸法確認	P 11
5 枠の取り付け精度	P 11
6 枠の建て込み	P 12

□施工上の注意事項

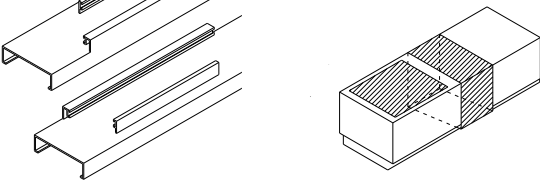
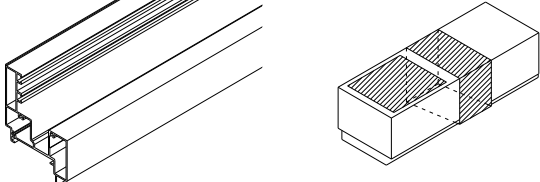
- ① 各部材の組み立て・取り付けは、取付説明書通り確実にこなってください。
- ② ねじ止め箇所は、指示してあるねじをすべて確実に締めてください。
- ③ 指定の部品以外は使用しないでください。
- ④ 枠が躯体に納まるかどうか、躯体の開口幅・開口高を実測してください。
- ⑤ 枠の内法寸法を十分確認してください。
- ⑥ アルミ部材の腐食防止のため、以下の点に注意してください。
 - (1) 基礎用モルタルに海砂を使用しないでください。塩分が含まれていますので、腐食の原因になります。
また、凝結促進剤・減水促進剤・凍結防止剤などを使用しないでください。
 - (2) アルミ部材の表面に付着したモルタルや汚れは、速やかに取除いてください。
 - (3) アルミ部材と、銅板や鉄などの異なる金属が接触しないようにしてください。
必要に応じて、ビニールテープ・塗装などにより絶縁処理をおこなってください。
- ⑦ 施工後、ボルトおよびねじ類にゆるみやガタツキ、その他使用上危険な箇所がないか点検してください。
- ⑧ 商品の外観に有害なキズ、ヘコミ等がないか確認してください。

□梱包内容

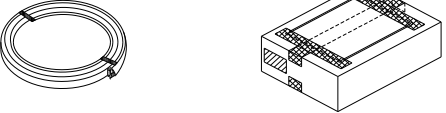
〔枠梱包内容〕 ※開梱時に種類と有無の確認をおこなってください。

また、上枠、縦枠、下枠、タイト材セット（連結仕様のみ）は、別々に梱包してあります。

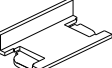
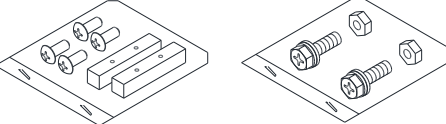
■直線

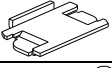
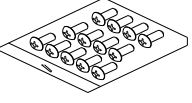
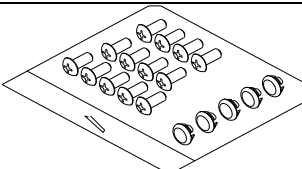
品名	形状	個数	備考	
上枠			必要数	※上枠用附属部品箱同梱 (1箱/梱包)
				
縦枠			縦枠:2本	※縦枠用附属部品箱同梱 (1箱/梱包)
				
下枠			必要数	※下枠用附属部品箱同梱 (1箱/梱包)

■タイト材セット

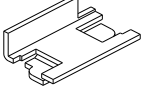
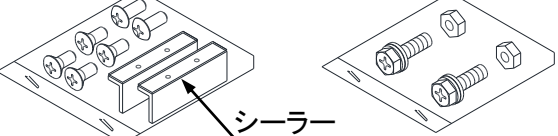
タイト材 セット		1箱	3本/梱包 ※連結仕様(W<3600)時のみ同梱
-------------	--	----	-----------------------------

〔同梱部品(附属部品箱入り)〕

上枠用附属部品	アンカー		必要数	・個数は、附属部品箱に記載
	連結部品セット		必要数	・個数は、附属部品箱に記載 ※連結仕様(W<3600)時のみ同梱

縦枠用附属部品	アンカー		必要数	・個数は、附属部品箱に記載
	枠組立ネジセット	RC枠 	1袋	・枠組立て用ねじ (+)タッピンねじバインド 4×40:13本(予備:1本含む)
		面付枠 	1袋	・枠組立て用ねじ (+)タッピンねじバインド 4×40:13本(予備:1本含む) ・ネジ穴キャップ:5個 (予備:1個含む)

〔同梱部品(附属部品箱入り)〕

下枠用附属部品	アンカー		必要数	・個数は、附属部品箱に記載
	連結部品セット	 シーラー	必要数	・個数は、附属部品箱に記載 ※枠連結仕様時のみ同梱

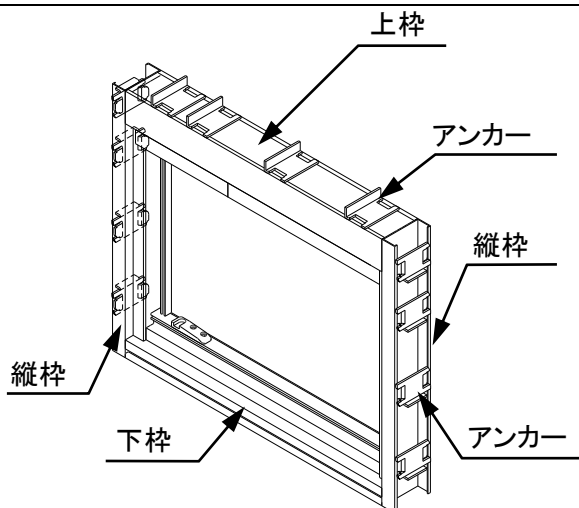
□ 工具類の確認

(+) 手動ドライバー	(-) 手動ドライバー [先端幅: 3mm程度]
カッター	スパナ (幅寸法 8mm: M5用)
プライヤー	プラスチックニッパー
プラスチックハンマー	電動インパクトドライバー
スケール	水平器
延長コード (3芯アース、ブレーカー付き)	溶接機
ひも	脚立
足場板	

□ 取り付け手順

施工は、以下の手順でおこなってください。
本図は、RC枠仕様 片引き: 右勝手を示す。

- 1** レール連結 (※連結仕様の場合)
- 2** 枠の組み立て (アンカー取り付け)
- 3** 躯体の寸法確認
- 4** 枠の取り付け精度
- 5** 枠の建て込み



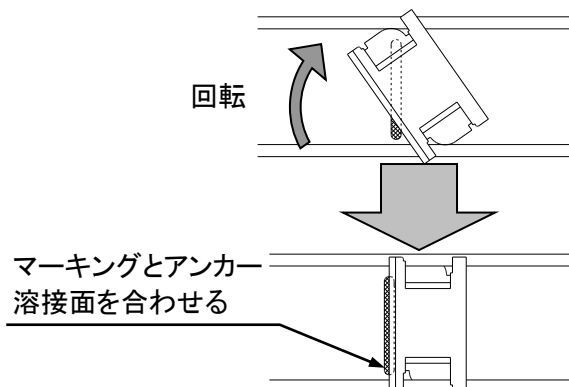
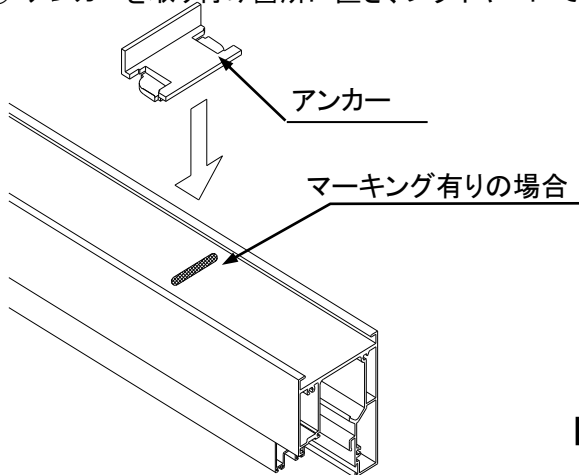
1 アンカーの取り付け

上枠・縦枠・下枠にアンカーを取り付けます。
図は、上枠への取り付けを示します。縦枠、下枠への取り付けも上枠と同じ要領で取り付けます。

上枠のアンカーは、必ず上枠のマーキングに合わせて取り付けてください。
上枠以外のアンカーは次ページのアンカー取り付けピッチの図を参照して取り付けてください。

[アンカーの取り付け]

- ① アンカーを取り付け箇所置き、プライヤーにて下図のように回転させて取り付けます。



注意 ガタツキがなく、確実に取り付けられていることを確認してください。

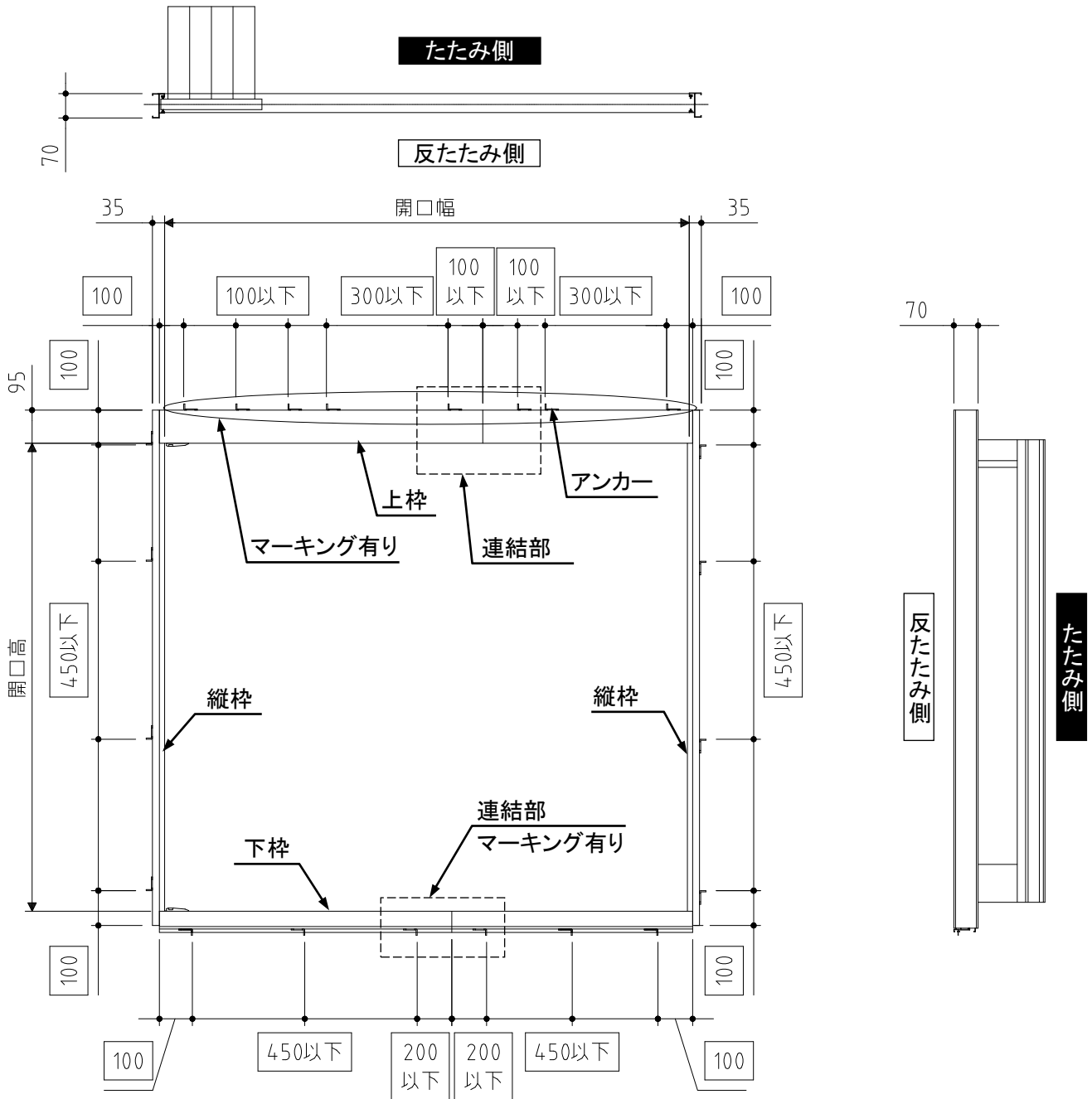
■アンカー取り付けピッチ

[片引き(右勝手)]

- ・  にて囲んである寸法は、アンカーの取り付けピッチ寸法です。

※寸法単位はmmです。

□□ は連結仕様の場合のみです。



※勝手の定義

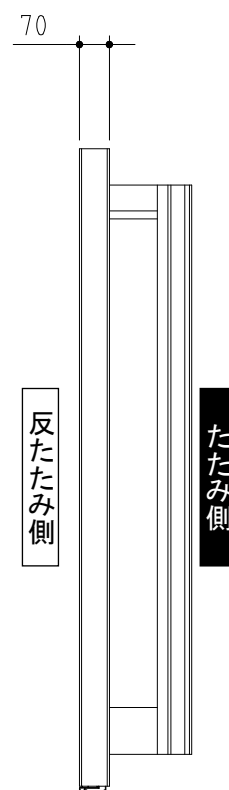
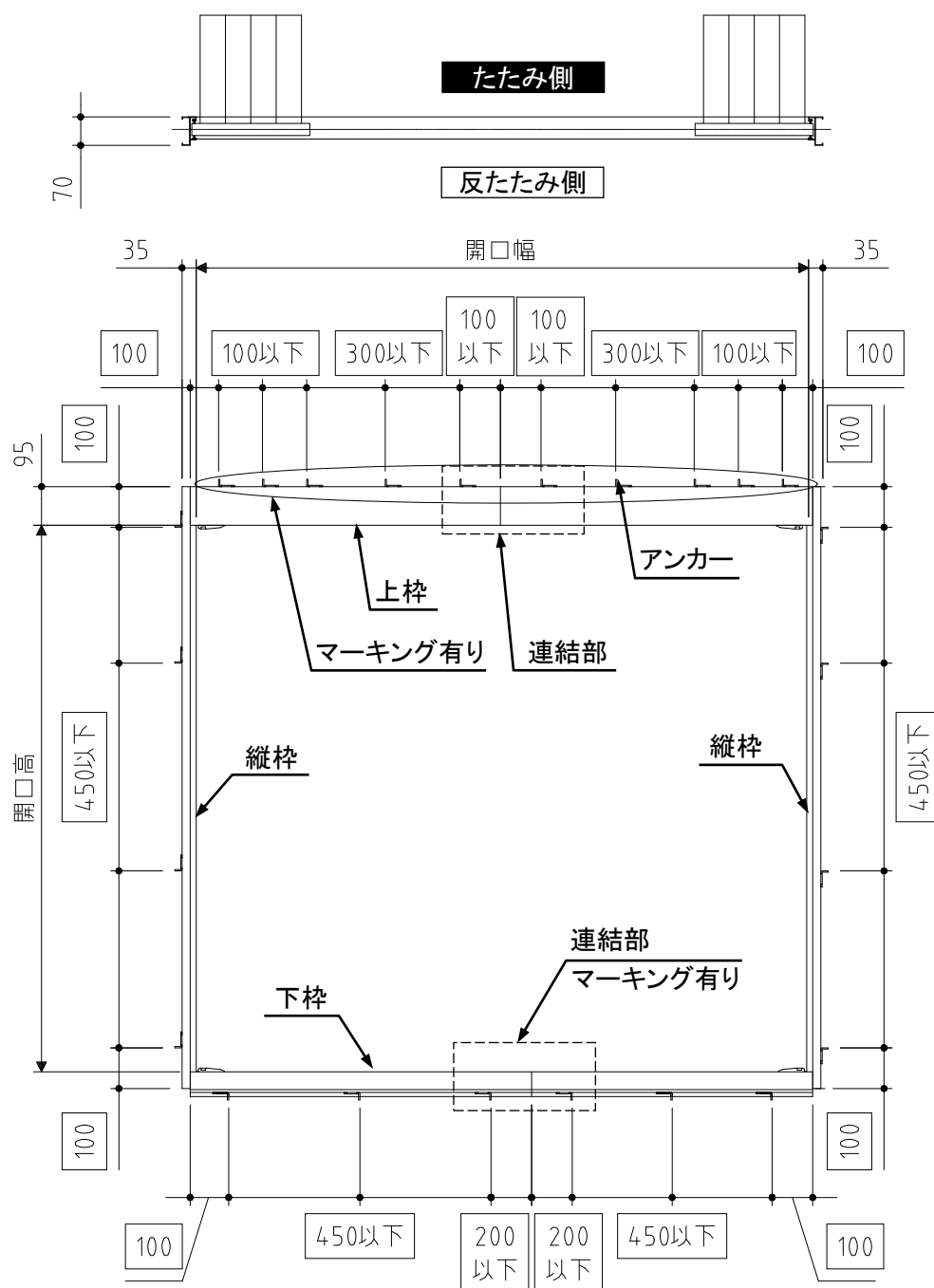
- ・右勝手は、たたみ側からみて右側に障子をたたむ場合。
- ・左勝手は、たたみ側からみて左側に障子をたたむ場合。

[引分け]

- ・ にて囲んである寸法は、アンカーの取り付けピッチ寸法です。

※寸法単位はmmです。

 は連結仕様の場合のみです。



2 レール連結(※連結仕様の場合)

上枠 および 下枠を連結する場合は、梱包の表示ラベルに
明記してある順番で連結してください。

梱包 種類	Y * * - 2 5 D H - S I 上枠セット 1 / 2
株式会社TOKO イスターカーテン あけてんで 高水密仕様	



梱包 種類	Y * * - 2 5 D H - S I 上枠セット ① ②
----------	------------------------------------

枠の分割数

連結する順番

- ・片引きの場合…吊元側より
- ・引分けの場合…たたみ側より見て
右側より

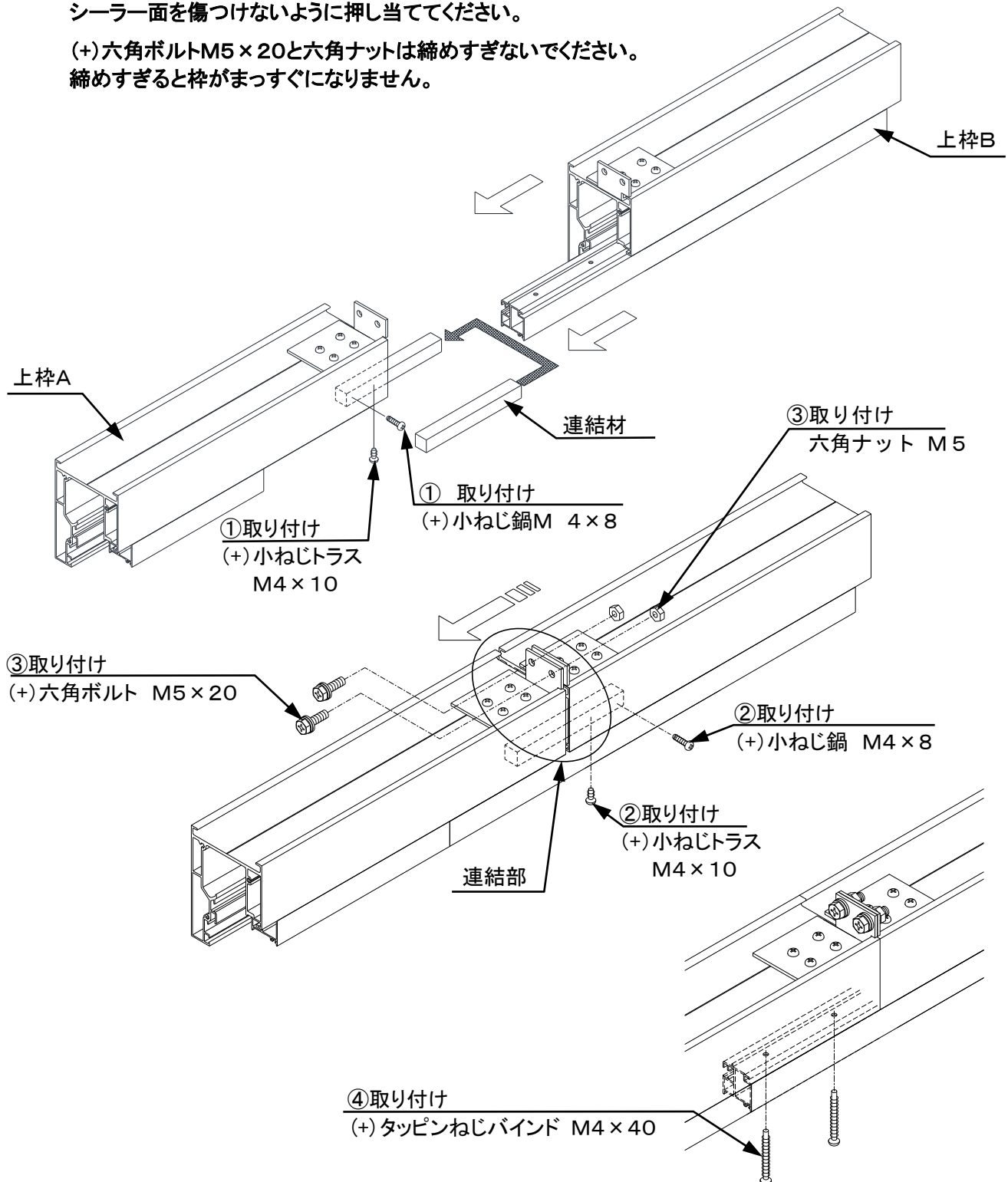
■ 上枠連結

- ① 上枠Aに連結材を(+)小ねじトラスM4×10、(+)小ねじ鍋M4×8にて取り付けてください。
- ② 上枠Aと上枠Bをスライドさせて、連結材と上枠Bとを(+)小ねじトラスM4×10、(+)小ねじ鍋M4×8にて固定してください。
- ③ 上枠上部に(+)六角ボルト(バネ座金・平座金付)M5×20と六角ナットにて固定してください。
- ④ 上枠下部より(+)タッピンねじバインド4×40にて上枠同士を固定してください。

※連結材と取り付けねじ類は、上枠に同梱してあります。

注意 連結材を取り付ける際、電動インパクトは使用しないでください。
 ジョイント部にズレやすき間がないことを確認してください。
 ジョイント部にズレがある場合、タイト材が取り付けられないおそれがあります。
 シーラー面を傷つけないように押し当ててください。

(+)六角ボルトM5×20と六角ナットは締めすぎないでください。
 締めすぎると枠がまっすぐになりません。



■ 下枠連結

- ① 下枠Aに連結材を(+)小ねじ皿M4×10、(+)小ねじ鍋M4×8にて取り付けてください。
- ② 下枠Aと下枠Bをスライドさせて、連結材と下枠Bとを(+)小ねじ皿M4×10、(+)小ねじ鍋M4×8にて固定してください。
- ③ 下枠下部に(+)六角ボルト(バネ座金・平座金付)M5×20と六角ナットにて固定してください。

※ 連結材と取り付けねじ類は、下枠に同梱してあります。



連結材を取り付ける際、電動インパクトは使用しないでください。

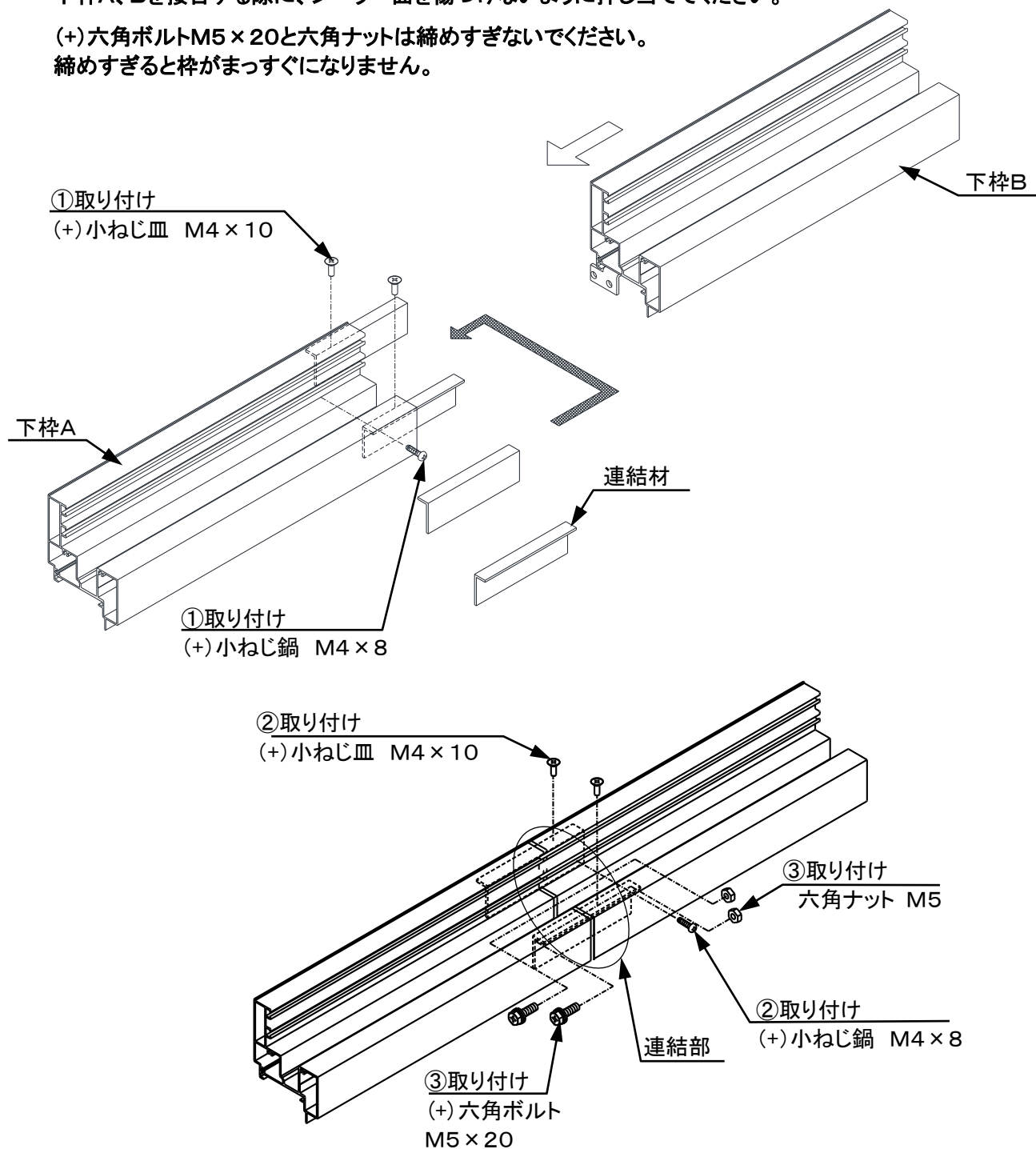
ジョイント部にズレやすき間がないことを確認してください。

ジョイント部にズレがある場合、タイト材が取り付けられないおそれがあります。

下枠A、Bを接合する際に、シーラ一面を傷つけないように押し当ててください。

(+)六角ボルトM5×20と六角ナットは締めすぎないでください。

締めすぎると枠がまっすぐになりません。



■ タイト材の取り付け

○上枠および下枠が連結仕様の場合は、タイト材が挿入されていません。

○タイト材を上枠および下枠に必ず挿入してください。

○連結部または枠の途中で切断しないでください。

切断箇所から水漏れが生じます。

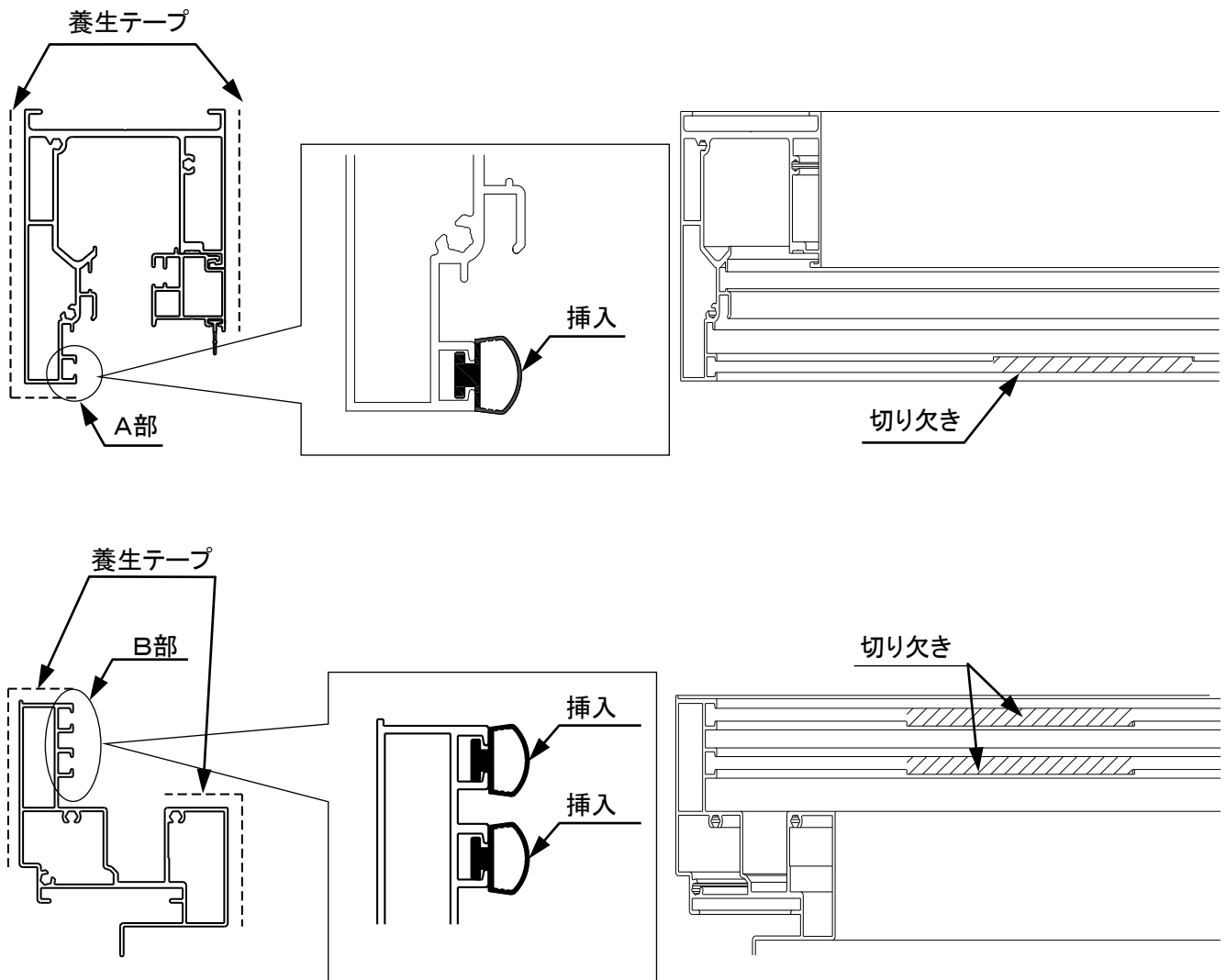
○タイト材を挿入した後に、四方枠を組み立ててください。

注意▶ タイト材の入れ忘れ、挿入不備は漏水の原因となります。

①タイト材を上枠A部と下枠B部に挿入してください。

※上枠および下枠の折戸側端部の切り欠きから挿入してください。

※養生テープははがさないでください



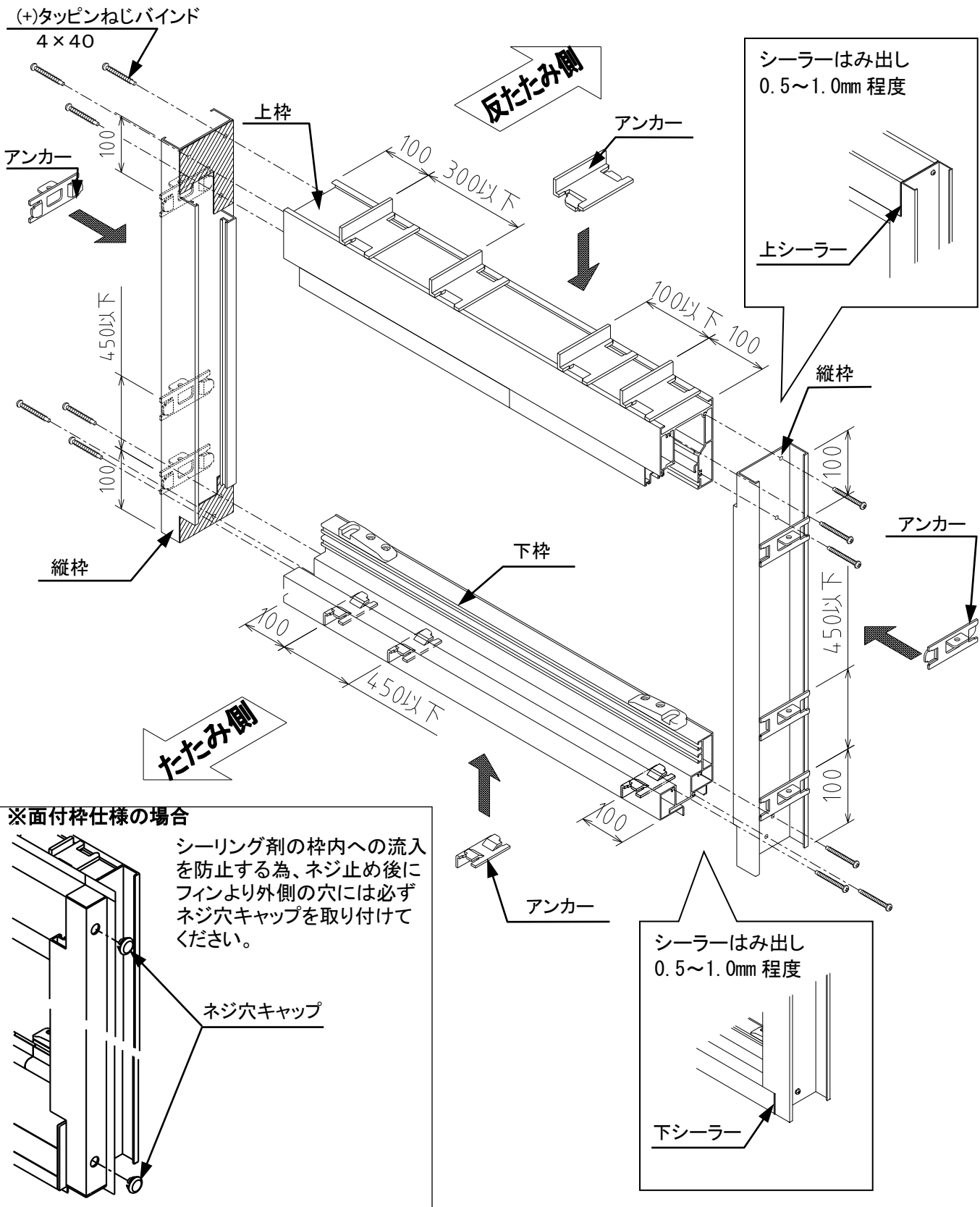
3 枠の組み立て

■直線

・扉のたたみ側を確認し、枠の垂直・水平度に注意して、(+)タッピンねじバインド 4×40 12本にて固定してください。

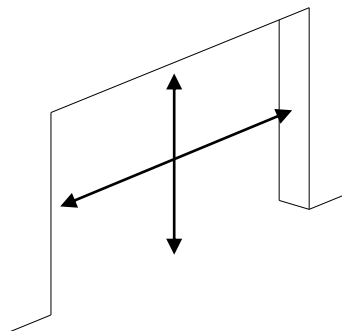
本図は、RC枠仕様 片引き:右勝手を示す。

注意 上枠・下枠を接合する際に、シーラー面を傷つけないように
上枠・下枠を垂直に縦枠に押し当ててください。



4 躯体の寸法確認

- ・躯体の開口幅、開口高寸法を実測し、同時に柱および壁の垂直を実測し、枠が躯体開口部に納まるかどうか確認してください。



5 枠の取り付け精度

- ・下に示す、製品の各部寸法を確認してください。
- 本製品は、上吊り方式のため、枠のねじれ・たわみ・傾がり・倒れ等があると、**障子の開閉や性能に悪影響をおよぼします**

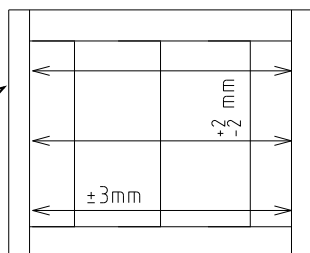
注意

特に、中央付近のH寸法には十分注意してください。

内法寸法

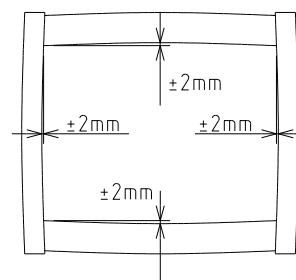
特に注意してください。

内法高さ ± 2 mm
(左右中3ヶ所)
内法巾 ± 3 mm
(上中下3ヶ所)



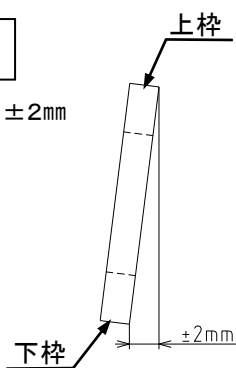
たわみ・そり

・上中左右各部材
 ± 2 mm



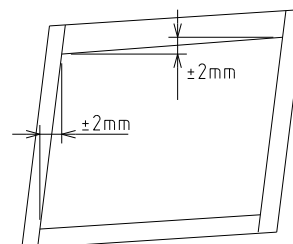
倒れ

・上下間 ± 2 mm

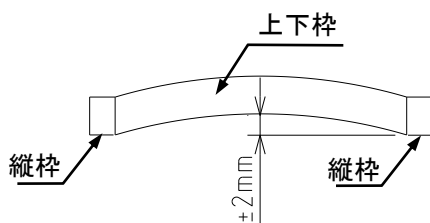


傾がり・水平度

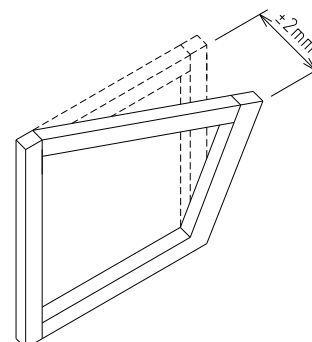
・部材両端間
 ± 2 mm



内外へのふくらみ



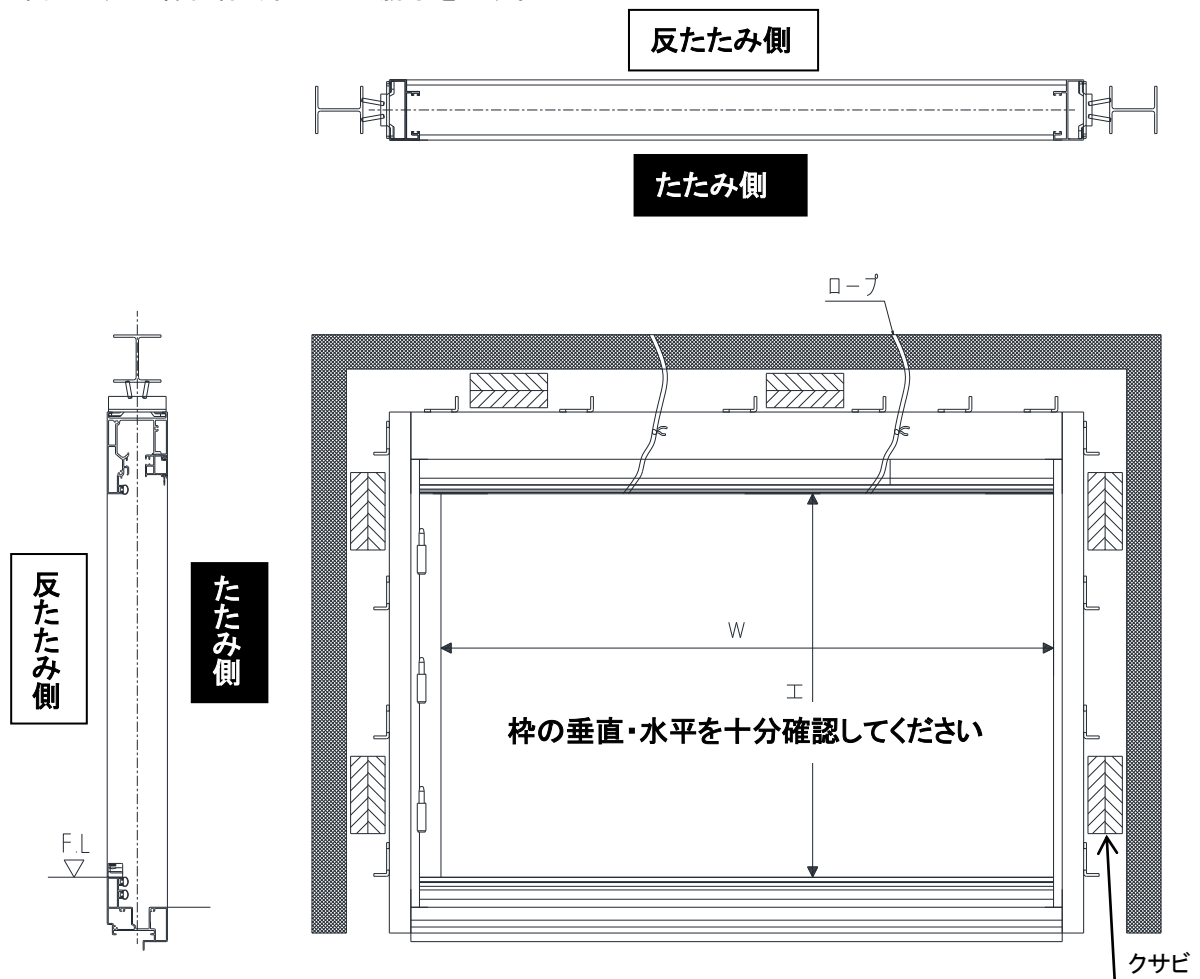
ねじれ



6 枠の建て込み

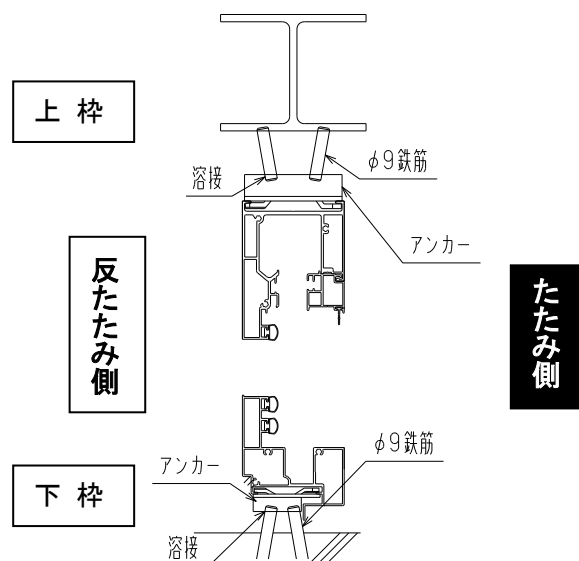
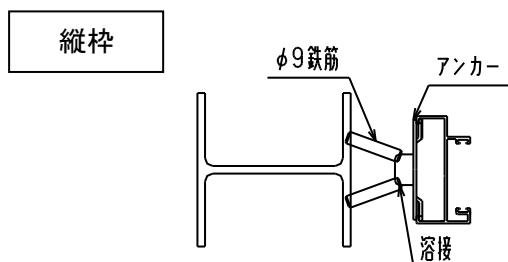
- ① 枠の内外・左右勝手を確認し、開口部にはめ込み、ロープ・クサビ等で仮止めしてください。
- ② 枠の取り付け精度(P11)を参考にして、枠の垂直・水平を十分確認してください。
- ③ 割付けられたアンカーを、下図のように躯体に溶接止めしてください。

本図は、RC枠仕様 片引き:右勝手を示す。



・アンカーは、必ず2カ所溶接して固定します。

この商品は、上枠、縦枠に重量がかかります。
アンカー取り付けピッチ (P4~5) を必ず守って
ください。



株式会社 TOKO

〒916-0062 福井県鯖江市熊田町1-100

電話 (0778)62-1122(代)

FAX (0778)62-2234